

# スポーツ文化ツーリズムアワード2021

## 【スポーツ文化ツーリズム賞】入賞



(申請団体)

ひろさき芸術舞踊実行委員会

## SHIROFES. 2019～踊れ、遊べ、弘前で！ 弘前城ダンス&パフォーマンスフェスティバル～



### 取組概要

SHIROFES.とは、弘前の重要な観光資源である弘前城本丸を舞台に、2016年より開催している世界最大級のダンス&パフォーマンス複合フェスティバル。地域伝統芸能である、津軽三味線、津軽笛、ねふた囃子のLIVE、全国大会強豪校とも言われる地元高校生書道部による書道パフォーマンス、世界最高峰のダンスの世界大会やエクストリーム界トップアスリートによるステージ、E-sportsコンテンツや地元アーティストによる音楽ライブ、鎧の着付け体験、ワークショップなど3日間に渡って開催。子供から大人まで健常者も障害者も国境や世代も越えて多くの人に楽しんでもらえる『津軽文化とダンス&カルチャーのクロスオーバー』を目指している。

### 評価ポイント

- 若い文化と弘前という伝統文化の融合というところが非常に面白い。また、情報の発信をオンライン中心で行っているというところが1つのモデルケースになる。
- 道具立てとしての文化とスポーツの両方の要素がある点を評価。

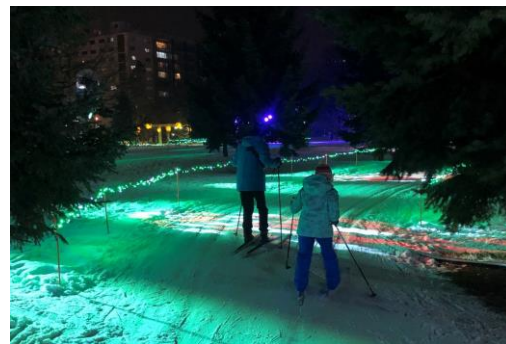
# スポーツ文化ツーリズムアワード2021 【スポーツツーリズム賞】入賞



(申請団体)

さっぽろグローバルスポーツコミッション

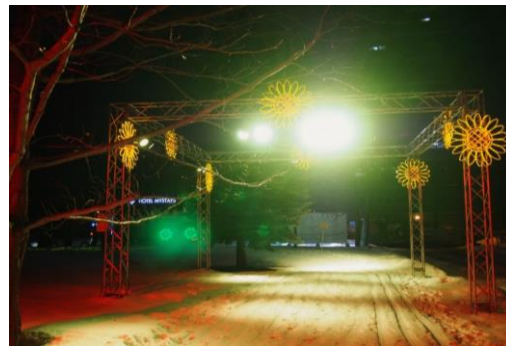
## ナイトクロカンinホワイトイルミネーション



### 取組概要

札幌市民に長きに渡って親しまれている“歩くスキー(クロスカントリースキー)体験”を、観光客にも楽しんでもらえるよう、ライトアップされたコースを滑るといった演出を行い、“札幌都心部で気軽に楽しめるスキーナイトコンテンツ”の実現を目指している。

既存のコンテンツに新たな視点を加えることで、新たな価値を見出せることを感じさせる事業である。



### 評価ポイント

- サイクリングやマラソンがコモディティ化してきている中で、多くの人に参加できるコンテンツとして面白い。
- 既存のインフラを活用して、新たなニーズを生み出している。
- 機具のレンタル等、初心者も利用しやすい点を評価。

# スポーツ文化ツーリズムアワード2021 【スポーツツーリズム賞】入賞



(申請団体)

NPO法人ASO田園空間博物館（道の駅阿蘇）

## 阿蘇の草原を活用した『牧野ガイド』事業



### 取組概要

阿蘇の草原（牧野）を、管理者である牧野組合、観光業者やガイド、草原の保全活動を行っている各団体を結び付け、草原を持続的に維持しながら観光に活用する事業である。  
具体的には、この事業を推進するために草原利用のルール作りを進めると共に、MTB、トレイルラン、トレッキング等の各アクティビティに特化したスキルを持つ「牧野ガイド」を育成。  
この結果、アクティビティを行う少人数グループでの滞在型ツアー及び、修学旅行生を対象とした教育旅行ツアーを構築した。  
この事業を通して、草原の維持と観光利用に加え、地域経済の活性化や交流人口の増加を目指している。



### 評価ポイント

- 将来性含め、全体を通して各項目がバランス良く、地域の取組体制や熱意もものすごく感じられる点を評価。
- ガイドが価値を提供しながら体験するというプログラムが良い。
- 自転車を使って普段は入れないところに入れるという特別感がある点を評価。
- 農業遺産やジオパークを活用している点を評価。

# スポーツ文化ツーリズムアワード2021 【文化ツーリズム賞】入賞



(申請団体)

豊岡演劇祭実行委員会

## 豊岡演劇祭を契機とした文化観光推進事業



撮影協力：日高神崎観光協会



©三浦雨林



撮影協力：日高神崎観光協会



撮影協力：日高神崎観光協会

### 取組概要

豊岡市が進めている“深さをもった演劇のまちづくり”では、「演劇やダンスなど舞台芸術」を文化資源の中心に据えている。このリーディングプロジェクトである豊岡演劇祭は、城崎国際アートセンター、出石永楽館、江原河畔劇場等を主会場とした市全域で演劇公演を行いながら、地域の自立的なビジネスの活性化や新しいサービスの創出など、演劇祭を契機に市のまちづくりを推進。

将来的には日本に例を見ないフリンジ型演劇祭（招待公演以外に自主参加の公演も認める見本市機能を持つ演劇祭）とし、5年でアジアNo. 1、10年で世界有数の演劇祭を目指している。

### 評価ポイント

- 文化的テーマを、比較的地方の都市がコンセプトを持って取組をしていこうという部分を評価。
- 実績、運営体制もしっかりしている点を評価。

# スポーツ文化ツーリズムアワード2021 【文化ツーリズム賞】入賞



(申請団体)

村上海賊魅力発信推進協議会

## 『村上海賊』の歴史を巡る文化ツーリズムの推進 ～パイレーツじゃない！日本の海賊 (KAIZOKU) 文化を世界に発信！～



### 取組概要

航海の安全を保証し、水軍や商人など様々な側面を持つ村上海賊は、日本固有の海賊 (KAIZOKU) 文化の代表的な存在である。魅力発信の具体的な取組として、SNSの活用、シンポジウムなど、しまなみ海道地域一帯で取組を実施。令和2年の日本遺産フェスティバルin今治では多くの来場者に日本遺産や村上海賊に親んでもらった。加えて村上海賊クルーズツアー等、サイクリストも多く訪れるしまなみ海道の歴史遺産をめぐるツアー構築を行い、スポーツ×文化×観光の連携事業に取り組んでいる。結果として、地域住民の地域文化への誇りや愛着が醸成されると共に、地域経済の活性化にも寄与している。

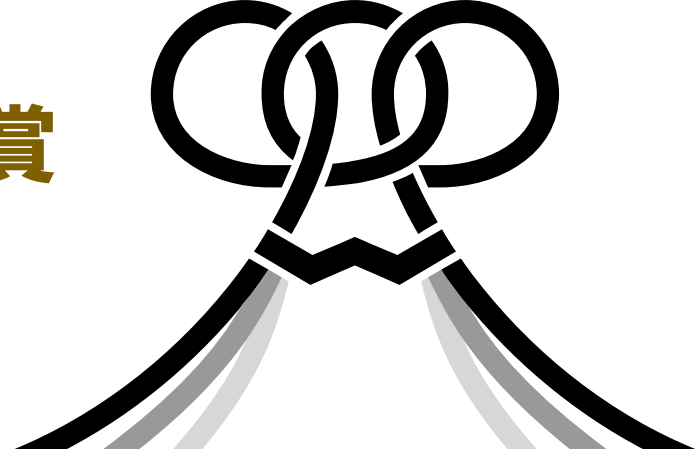
### 評価ポイント

- 伝統を踏まえた上で、地域との融合がしっかりなされている点を評価。
- 非常に地域に定着している。定着しているが故に、継続性ある取組になっている点を評価。
- 地域の様々な取組がプログラムの認知を高め、それがひいては来訪される観光客の方に対する広報に繋がる事例として評価。長く続けられるプログラムとしても秀逸。



スポーツ文化ツーリズムアワード2021

# 【日本遺産ツーリズム賞】特別賞



(申請団体)

撮りフェスin室蘭実行委員会

## 撮りフェスin室蘭



### 取組概要

当イベントは、室蘭市内を24時間という制限時間の中で自由に散策しながら、室蘭が持つ「被写体」としての魅力写真を収めていく滞在型のフォトコンテスト。

幻想的な“工場夜景”をはじめとする人工的な景観と、北の大自然が作り出す壮大な“自然景観”が奇跡的に共存する市を「日本一のフォトジェニックシティ」として打ち出し、知名度向上や交流人口の増加による地域活性化、郷土の豊かな自然や個性ある文化を活かした魅力あるまちづくりの推進に資することを目的として開催している。

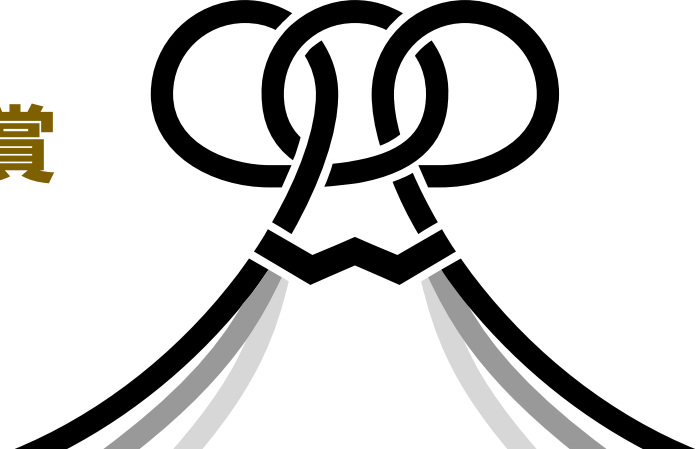


### 評価ポイント

- 24時間の制限をかけるだけでコンテストの在り方が変わって見えるということが、新しい取組や広がりがあり面白い。
- 物の見方として、ただ見るだけでなくファインダーを通して質が違ってきたものを審査するという点も含め面白い。

スポーツ文化ツーリズムアワード2021

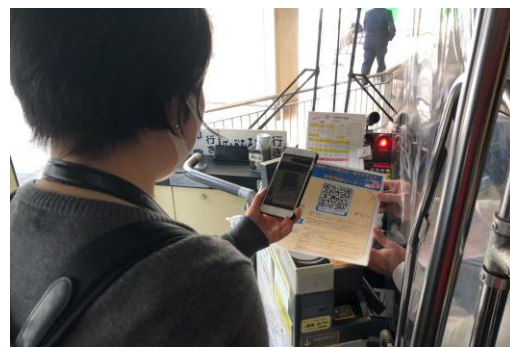
# 【日本遺産ツーリズム賞】特別賞



(申請団体)

株式会社JTB沖縄

## 公共交通機関を活用した沖縄・日本遺産周遊体験ツーリズム構築事業



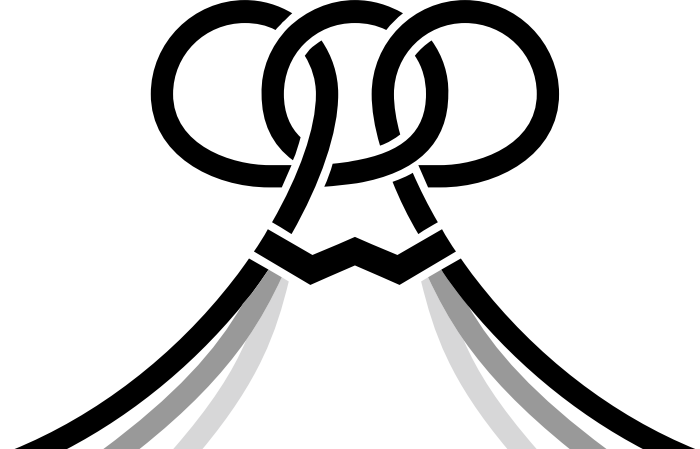
### 取組概要

日本遺産に登録されたことをきっかけに実施した本事業は、文化を観光で活用する方法を検討すると共に、沖縄県の課題である交通渋滞の解消に伴う公共交通機関の利用促進も目的とした。本事業では興味・関心を持ったコースを体験できるよう4つのモデルコースを構築した。また既存サービスに事前のクレジット決済機能などを実装した「おきなわ日本遺産アプリ」を開発し、指定日時で本島内の路線バスや沖縄都市モノレールを乗り放題でモデルルートを巡ることを可能とした。アプリでは文化財の魅力や歴史的背景を伝えると共に、関連情報の提供も行う。加えて、飲食店や各種文化・観光体験のクーポンを実装し、おきなわ日本遺産を楽しく巡る新たな体験ツーリズムの創出を図った。

### 評価ポイント

- 沖縄観光と一口に言っても皆様点々バラバラに行かれている。そこにテーマ性を持たせたということを評価。
- Maasに繋がるような取組という点でも「日本遺産」そのものよりも、それをどう周遊させるかという意味で面白い。

# スポーツ文化ツーリズムアワード2021 【食文化ツーリズム賞】特別賞

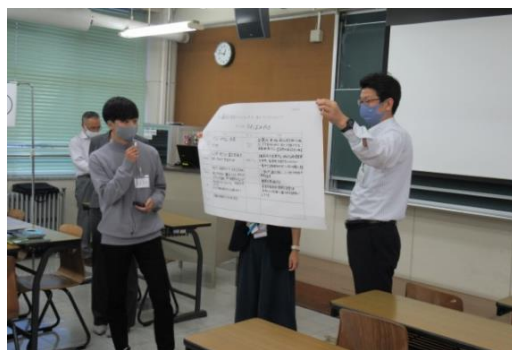


(申請団体)

裾野市スポーツツーリズム推進協議会



## すその頂飯プロジェクト ~ 富士の麓で頂点を目指す! ~



### 取組概要

裾野市では富士山麓の自然環境や標高の高さ等の「地域資源」を活かしたスポーツ合宿誘致を推進しており、その中の“食事”に着目したプロジェクトである。  
プロジェクトの1つ目は献立開発であり、管理栄養士や大学等と連携しすその頂飯21Recipe（朝、昼、夕×1週間分）を開発。2つ目はスポーツ栄養学講座の実施であり、本講座で得た知識をもとに参加した市内宿泊施設や飲食店が食事メニューを考案。この取組の結果として、食事面にも配慮した合宿地であることをPRするなどし、更なるスポーツ合宿誘致の推進を図っている。



### 評価ポイント

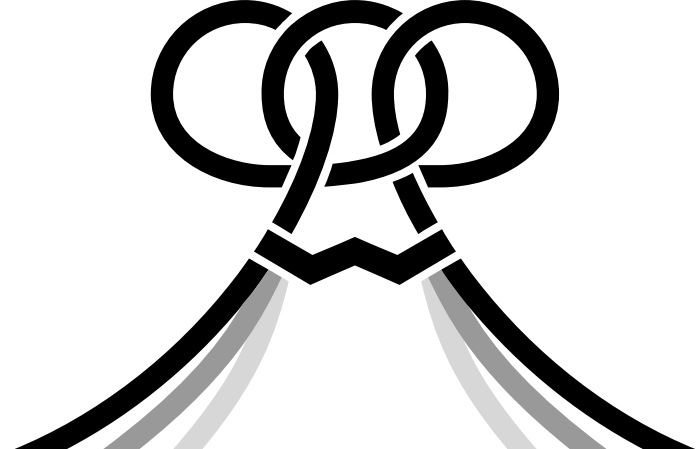
- 「食文化」というと伝統や地産地消というイメージが前提だが、そういう意味では献立というところで面白い。
- 合宿等でのマーケットが期待できる。



# スポーツ文化ツーリズムアワード2021 【新しい観光賞】特別賞

(申請団体)

株式会社エンバウンド



## 温泉むすめプロジェクト



### 取組概要

本事業はアニメや漫画、キャラクターや声優などを通じ、全国の温泉地や地方都市の魅力を国内外に発信するための「地域活性化プロジェクト」である。

具体的には各温泉地をモチーフとしたキャラクターを制作し、アニメや漫画、ゲームなどの多面的なメディア展開を実施。各地でキャラクターを活用しながら、声優による現地ロケやイベントを温泉地で開催することで地域を“聖地化（観光名所化）”。観光客に向けて魅力を伝え、現地への来訪を促進することを目的としている。

2019年6月には活動実績を認められ【観光庁後援】プロジェクトとなった。加えて2020年には訪日誘客キャンペーン「Your Japan 2020」で日本を代表するコンテンツに選出。

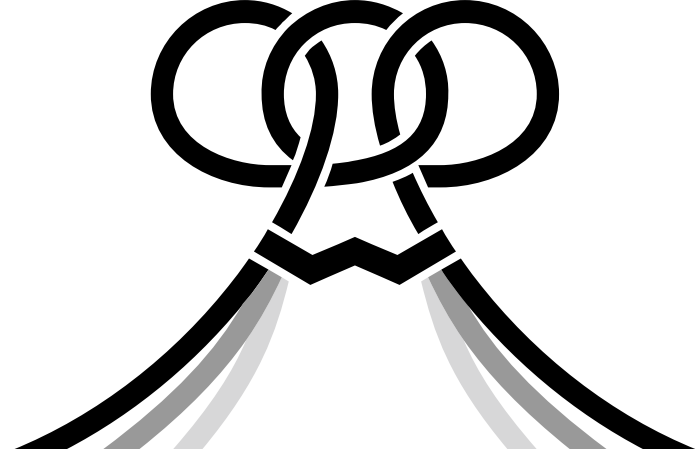
### 評価ポイント

- 温泉とキャラクターを結び付けて、若い方たちの観光にかかる意欲や関心を沸き立たせるプログラム。
- 持続性と日本全国への展開があり、また一定の層に受けている点を評価。

# スポーツ文化ツーリズムアワード2021 【新しい観光賞】特別賞

(申請団体)

公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー



## ロゲイニング in なごや



### 取組概要

「ロゲイニング」は設定されたチェックポイントを時間内で回って得点を積み上げる、アウトドアナビゲーションスポーツである「ロゲイニング」を通じて、各地域への回遊性や魅力スポットの認知度を高める。またチェックポイントを観光スポットやなごやめしの店舗に設定することで、スポーツと観光の両面から誘客を図り、効果的な人流と消費を創出。

歴史や女子旅などの切り口で大会コンセプトを設定し老若男女がゲーム感覚で楽しむと共に、参加者自らがSNS等へ地域の情報を発信するよう促している。

様々なタイプの参加者が同じフィールドでスポーツに取り組むことができ、コロナ禍でも三密にならないイベントである。

### 評価ポイント

- 色々なところで展開できるような仕組みを提供している。
- 地域に根差して地域と一緒に取り組んでいる点を評価。